

<ICTを活用した図書館サービスの充実及び図書館の整備>

中央図書館

【既定】	図書館運営	予算額	1,296,510千円
【投資】	高円寺図書館の移転改築	予算額	244,300千円

事業の目的・概要

「杉並区立図書館サービス基本方針」に掲げる図書館像を実現し、図書館サービスをより充実させるために、実行計画等に基づき、ICTタグシステムの導入や老朽化した高円寺図書館の移転・改築等に取り組みます。

主な取組内容

➤ **ICTタグシステムを利用した図書館サービスの充実**

ICTタグシステムを導入し、貸出返却の時間の短縮や、蔵書点検にかかる時間の短縮を図ります。また、自動貸出機を設置し、貸出のセルフサービス化により利用者のプライバシー保護を図ることで、便利で快適に利用できる図書館サービスを提供していきます。令和5年度は、ICTタグシステムを導入する準備として、蔵書へのICTタグの貼付を行うとともに、中央図書館に自動貸出機を設置し、業務の効率化の検証を行います。

➤ **高円寺図書館の移転改築・複合化**

老朽化した高円寺図書館について、「区立施設再編整備計画」に基づき、旧杉並第八小学校の跡地に整備する複合施設への移転に向けた建設工事を進めます。

複合施設には、高円寺東保育園や中・高校生や高齢者をはじめとする多世代が利用できる（仮称）コミュニティふらっと高円寺南が併設されるとともに、発災時には震災救援所としても活用できる防災機能を備えていきます。また、敷地南側には（仮称）杉並第八小学校跡地公園が整備されます。

令和5年度	令和6年度
・ 建設工事	・ 建設工事 ・ 開 設